



中野区長と 外国人留学生 の懇談会

「グローバル都市
NAKANOをめざして」

2014.10.29

アジアを中心に 7 名の留学生が参加

実施背景と参加者

今回の懇談会は、2013年12月に開かれた「なかの多文化共生フォーラム」で、山脇ゼミが発表した中野区への提言「留学生の力をまちづくりに生かす」「区長と外国人の懇談の機会をつくる」を受けて、実現されたものです。

当日は7名の明大国際日本学部の外国人留学生が参加しました。参加者の出身国は中国・香港・台湾・韓国・ベトナム・タイ・オーストリアと多様であり、多方面からの意見を聞くことができました。

グローバル都市に向けた 3つのテーマ

7名の留学生と田中区長は、中野区が掲げるグローバル都市構想をもとに、中野区のグローバル化に向けて、以下の3つのテーマについて主に話し合いました。

- (1) グローバル都市構想
- (2) 中野の魅力
- (3) 観光都市



明治大学
MEIJI UNIVERSITY

実施主体と会場

本懇談会は、中野区主催、明治大学国際日本学部山脇ゼミ企画協力のもと、明治大学中野キャンパスにて開催されました。

参加者一覧	出身地
ドアン・レ・ハイゴック	ベトナム
チョウ・ケイゲン	台湾
ワユパーブ・ナムヤー	タイ
トン・バーニー	香港
イ・スミ	韓国
ニュー・イチノウ	中国
シッティン・シャン	オーストリア
山脇 啓造 教授（進行）	日本

明大国際日本学部 山脇ゼミ

新宿・中野の二班に分かれて活動。両区の多文化共生政策推進に向けて区と連携し、様々な活動をしています。

編集・発行：明治大学 山脇ゼミ
(編集担当 後藤大輝)

発行日：2015年2月18日

中野区の グローバル都市構想



グローバル都市構想 ＜概要＞

石井大輔都市政策推進室副参事による中野区のグローバル都市構想に関する説明がありました。

中野区グローバル都市構想とは、中野区が国家戦略特区に認定されることをめざして、次世代のグローバル都市のモデルとなるような職住近接型拠点を目指す構想です。

ICT・コンテンツ・ライフサポート産業の推進や中野区観光都市開発、周辺都市の再開発などを視野に入れています。

中野区の住民全員にメリットのある構想

「もし実現すれば、外国人だけでなく、中野区の日本人住民にとってもメリットがあると思います。この構想は日本人と外国人を分け隔てていない印象を受け、中野区が真剣にグローバル化に取り組んでいると感じます。」

ニュウ・イチノウ（中国）



中野の魅力



人の魅力

「商店街の人が優しく、対応が親切。中野には大きなショッピングモールはないが、買い物をしながら地元の人と話せたり、コミュニケーションできるのが魅力的です。」

チョウ・ケイゲン（中国）



食の魅力

「中野はつけ麺の発祥地だと聞いています。それだけでなく、中野には様々な国の料理店があり、とても美味しく留学生にとっても魅力です。母国から日本に遊びにきた友人にも、サンロードなどを案内したことがあります。自慢のまちです。」

イ・スミ（韓国）



サブカルチャーの魅力

「香港から中野への観光は人気です。中野は秋葉原よりも、もっとディープで、まんがやアニメの中でも、マニアックなものが多いことで有名です。こうしたサブカルチャーを積極的に推していくことが大事だと思います。」

トン・バーニー（香港）



観光都市として 発展していくには

学生が活躍できる 機会を

まちの多言語化を

「留学生は、日本で暮らすのにたくさんお金を必要とするので、大学生活を勉強とアルバイトでほとんどを過ごしてしまう人が多いです。」

しかし、留学生の多くは、日本のことをもっと知りたい、将来は日本で働きたいといった思いを持つ人がたくさんいます。

企業でインターンをする機会、地域でのイベント等があれば、積極的に参加し、それが中野区の観光都市発展にプラスの効果を与えられると思います。」

ドアン・レ・ハイゴック（ベトナム）

「友人と行きたいお店を調べて、ご飯を食べにしようとした時も、店の看板や道路の標識が日本語のため、なかなかたどり着けないことがあります。」

多言語化された標識があることは、観光客にとって時間短縮にもなり、とても助かります。」

シッティン・シャン（オーストリア）



おわりに

学生を代表して

ドアン・レ・ハイゴック（ベトナム）

「去年の多文化共生フォーラムで中野区長の話を聞いて、ずっとお話をしたいと思っていました。この機会に区長に直接尋ねることができ、あらためて中野について考える、いい機会となりました。」

このまちが大好きなので、今後の中野がどう変わっていくか楽しみです。」



田中区長



「高い日本語能力に加え、新しい環境でチャレンジしている留学生の皆さんに感銘を受けました。」

そういう人達が活躍できる場をつくりたい。大学や行政、自治体、地域をすべて含めて、新しい中野をつくっていきます。」

山脇教授



「中野区がグローバル都市を目指す上で、留学生は大きな力を発揮する可能性があります。」

今後は、早大の留学生にも加わってもらい、区と留学生の対話をより活発に行い、多文化共生を含めたグローバル都市づくりに貢献できればと思います。」